

タイトル	垂木の住宅（西川材）		タイプ	持家共同建	
設計	富永大毅建築 都市計画事務所	施工	（株）前澤工務店	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造

講評	県産材の垂木を積層し、家具のような間仕切りを作ること、木質化を図ったリノベーション。下地と仕上げの兼用でコストを抑えながら、無垢材を大量に使用することで調湿や防音など室内環境の改善が図られているなど、木を生かす新しい取り組みが評価される。
----	---

リフォーム前後の写真



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

まだ小さな子供と楽しく暮らすため、最初はワンルームで将来的には3LDKにできるよう可塑性の高い計画が求められた。同時に西向き最上階の角部屋としては断熱が不十分だったこと、子供が大きな音を出す環境としては防音が十分ではなかったことから、防音＋断熱性能の向上を図るべく、スケルトン状態にしてから断熱を追加し、外周部を木毛セメント板で覆っている。また、中央に埼玉県産の西川材を垂木材のまま積み上げて、子供たちが触れたり傷つけてもいいような

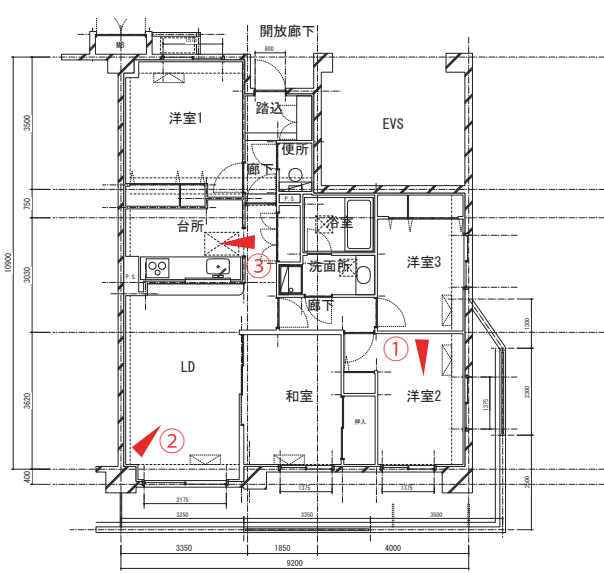
ロフトベッド付きの間仕切り家具をつくり、その周りを屋外に見立て、ぐるっと回遊できるようにして、無垢材の乾燥に配慮すると共に、将来的には2つの子供部屋に仕切れるような計画とした。主寝室の壁面も埼玉県産のサワラを下地兼仕上げ材として使っていて、木材飽和時代のマンションリノベにおいて、合計で4㎡近い無垢材を利用する新しい方法にチャレンジしている。

性能向上の特性
温熱性能、防音・遮音性能、
室内空気環境

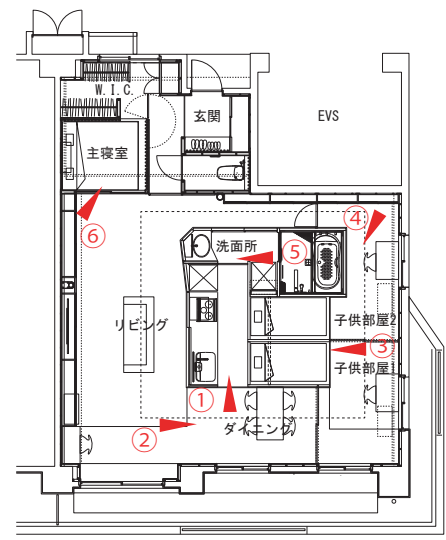
特に配慮した事項
埼玉県産の木材を4㎡使用し、地球環境と子どものための室内環境に配慮した。

データ					
所在地	埼玉県越谷市	新築竣工年	1996 年	築後年数	22 年
該当工事床面積	82.64 ㎡	総工事床面積	82.64 ㎡	該当部分工事費	1800 万円
居住者構成	65 歳以上：0 人	15～64 歳：2 人	15 歳未満：2 人	施工期間	90 日間
				総工事費	1800 万円

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ ■階段/ ■玄関/ □カステラ/ □マンション共用部分/ □その他